

本日ここに、平成30年9月横芝光町議会定例会をお願い申し上げましたところ、議員各位には時節柄、御多忙の折にもかかわらず、御参集いただき誠にありがとうございます。

また、平素より、町の各種事業の推進に当たり、格別なる御高配と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

今年は、全国的に例年より梅雨明けの時期が早く、記録的な猛暑となり、多くの方が熱中症により救急搬送されました。議員各位を始め、町民の皆様も熱中症の予防など体調管理に苦勞された夏であったことと存じます。

一方、6月下旬から7月上旬にかけての「平成30年7月豪雨」は、台風7号及び梅雨前線等の影響により、西日本を中心に北海道や中部地方など全国的に広い範囲で記録的な豪雨となり、多くの地域で河川の氾濫や洪水、土砂災害等の被害が発生し、死者200人を超える甚大な災害となつてしまいました。

被害に遭われた皆様に、心からお悔やみとお見舞いを申し上げますとともに、一日も早い復旧、復興を願うものであります。

町といたしましては、防災対策につきまして、その重要性を深く認識し、町民の皆様の安全、安心を守るため、地域防災計画に基づき、的確な対応が執れるよう取り組んでまいり所存であります。

9月に入りまして、過ごしやすくなったものの、暑かった夏の疲れや昼夜の温度差から、体調を崩しやすい時期でもありますので、議員各位には、体調管理に十分御留意くださるようお願い申し上げます。

それでは、9月議会定例会に当たり、町政の状況等諸般の報告を申し上げます。

【総務課】

はじめに、総務課関係についてであります。役場組織の改編につきまして、平成30年に入り、首都圏中央連絡自動車道「大栄から横芝」間の本格的な工事開始及び成田空港の更なる機能強化案の合意により、当町を取り巻く社会情勢は急激に大きな変化が生じております。

町といたしましては、「今」を好機と捉え、企業誘致を含む地域振興や成田空港の更なる機能強化、加えて時代の変化に対応する新たな組織体制とするため、12月議会定例会に所要の条例改正案や予算案を提出し、町議

会の御理解をいただいた上で、平成31年4月には新しい役場組織としてスタートを切りたいと考えております。

【企画財政課】

続いて、企画財政課関係についてであります。4月27日にオープンいたしました横芝駅前情報交流館「ヨリドコロ」の利用状況につきまして、オープンから7月末日までの入館者は約1万3千人で、1日当たり134人の方が利用されている状況でございます。横芝駅を利用されている方々にも徐々に浸透し、電車や送迎待ちの学生やお勤めの方々に、待合場所として御活用いただいております。

また、町内への移住を促進する目的で、ヨリドコロ内に開設した「移住定住サポートセンター」では、2人の移住コーディネーターが交代で勤務し、7月末日までに10件の相談を受け付けいたしました。今後、移住コーディネーターは、都内で開催される移住相談会への参加や、移住体験会等の移住関連イベントの開催を計画しており、ヨリドコロの指定管理業務とともに移住促進業務におきましても、横芝光町観光まちづくり協会の機動力を生かし、順調に運営されている状況でございます。

次に、土地利用ビジョンの策定についてであります。成田空港との共生・共栄を念頭とした新たなまちづくりを検討するため、町の目指すべき将来像の在り方を検討し、具体的な事業手法の検討や実現に向けて検討すべき課題を整理する「横芝光町土地利用ビジョン」を策定するため、プロポーザル方式による委託業者の選定及び業務委託契約を締結し、業務に着手いたしました。

今後は、有識者による策定委員会や町関係課による作業部会を開催し、来年3月の策定を目指して作業を進めてまいります。

次に、成田国際空港のA滑走路に係る内窓設置工事についてであります。8月31日に開催されました議会議員全員協議会で説明させていただきましたが、成田国際空港のA滑走路に係る内窓設置工事を10月1日から受付・実施することとなりました。

町といたしましては、説明会を開催するなど、工事対象世帯への周知に遺漏のないよう対応したいと考えております。

次に、成田ナンバー図柄入りナンバープレートについてであります。当町も構成メンバーとなっている成田空港圏自治体連絡協議会で導入に向け、所要の進めを進めてまいりましたが、視認性検査を経てデザインが決

まりましたので、それほど遠くない時期に国土交通省から正式発表があると思っております。

正式発表があった場合には、町広報紙などにより町民の皆様へお知らせをしたいと考えております。

【産業振興課】

続いて、産業振興課関係についてであります。観光事業につきまして、7月14日（土）から8月19日（日）までの37日間、屋形海水浴場を開設いたしました。横芝光町観光まちづくり協会が中心となって実施した売店の開設やバーベキューエリアの設営は、昨年と同様にお客様から御好評をいただきました。また、来客数の更なる増加を目標に、様々なイベントも企画いたしました。

天候に恵まれず中止となったイベントもありましたが、来客数は8,940人で、昨年より265人の増となりました。

開設期間中は、交通安全協会や防犯協会の皆様の御協力とライフセーバーによる適切な監視業務により事故もなく、無事終了することができました。御尽力いただきました皆様に厚く御礼申し上げます。

【教育課】

続いて、教育課関係についてであります。今年度の中学校部活動の状況につきまして、横芝中学校ソフトテニス部から男子個人1組が関東大会へ、光中学校陸上部から共通男子200mと3年女子100mで関東大会へ、3年男子100mと3年女子100mで全国大会に出場し、それぞれ健闘しました。大会に出場した生徒はもちろんですが、熱心に指導に当たられた顧問の先生、そして日々生徒を励まし、支えていただいた保護者の皆様に対し改めて敬意を表します。

次に、小中学校の適正配置等基本方針に係る地区説明会についてあります。適正配置等検討委員会の答申を踏まえ策定した「小中学校の適正規模・適正配置等基本方針」を、広報8月号と一緒に全戸配布し、この基本方針についての地区説明会を、8月11日大総小学校体育館、12日南条小学校体育館、18日横芝小学校体育館、19日東陽小学校体育館を会場に開催いたしました。児童生徒の保護者を中心に延べ127人の参加があり、率直な意見交換がされました。検討委員会の答申を尊重する考えに変わりはありませんが、保護者の皆様の不安や閉校となる小学校に寄せる

思いを改めて感じたところであります。

次に、学校施設のブロック塀の改修についてであります。大阪府北部地震後に行った町内小中学校のブロック塀点検調査で、横芝小学校と上堺小学校につきましては、児童の安全を確保すべく、既設ブロック塀を撤去し連結フェンスに改修することとしました。これに係る所要の事業費を9月補正予算に計上させていただきましたので、御理解の程よろしくお願い申し上げます。

次に、横芝小学校の耐力度調査についてであります。夏休み中に校舎と体育館の柱や梁のハツリ調査を行い、現在は強度の分析作業に入っております。調査期間は来月末までであることから、調査結果を待って今後の事業計画について県と協議する予定としています。

【東陽食肉センター】

続いて、東陽食肉センター関係についてであります。7月末現在のと畜頭数は、豚が38,528頭、牛は1,211頭で、昨年同時期と比較して、豚が3,738頭の減、牛は163頭の増となっております。

豚のと畜頭数減少に伴う食肉センター使用料の減収により、非常に厳しい経営状況となっておりますが、関係者と連携を密にし、と畜頭数の確保に努めるとともに、より一層の経費削減に努めてまいります。

【東陽病院】

最後に、東陽病院の運営状況についてであります。入院患者につきましては、微増ながらも増加傾向にありますが、外来患者につきましては、非常勤外来医師の4月定期異動により、担当医師が替わったこともございまして、僅かながら減少しております。

しかしながら8月に入り、入院患者、外来患者ともに増えてきている状況にあり、入院患者につきましては、病床利用率が80パーセントを超えた時もございます。

断続的な医師不足により厳しい運営状況ではありますが、年々、医業収益も増収傾向にありますので、町内唯一の入院施設がある病院として、地域住民のニーズに応えるため更なる患者サービス向上と、安定運営を図るべく経営努力する所存でありますので、御理解の程よろしくお願い申し上げます。

以上、現在の各種事業の進捗状況等について、申し述べさせていただきました
ました。

議員各位には、今後とも、更なる御指導、御協力を賜りますようお願い
申し上げます、諸般の報告といたします。